

丸の内病院

1. 病院概要

- 院長 百瀬 敏充
- 研修実施責任者 大平 哲史（臨床研修センター長）
- 病床数 総数：199床（一般：130床／緩和ケア：11床／地域包括ケア：58床）
- 診療科目 内科/呼吸器内科/消化器内科/循環器内科/膠原病内科/外科/消化器外科/肛門外科/小児外科/整形外科
/リウマチ科/小児科/泌尿器科/産科/婦人科/放射線科/リハビリテーション科/形成外科/精神科/救急科/麻酔科/歯科/歯科口腔外科/在宅診療科/緩和ケア内科/脳神経外科/病理診断科
- センター スポーツ医学センター/人工関節センター/在宅支援センター/リウマチ膠原病センター/健診センター/
母子医療センター/消化器病センター/上肢外科センター/脊椎外科センター/心不全ケアセンター
臨床研修センター/入退院サポートセンター/生活習慣病センター/緩和ケアセンター/
- 施設認定 整形外科学会研修施設/リウマチ学会教育施設/リハビリテーション医学会研修施設/日本外科学会外科
専門医制度関連施設/日本手外科研修施設/循環器学会研修関連施設/日本消化器内視鏡学会指導施設/
日本専門医機構産科婦人科領域専門研修プログラム連携施設
- 関連事業 在宅支援センター/訪問看護ステーション/居宅介護支援センター/ヘルパーステーションほほえみ/
四季の風（小規模多機能）/常念望（リハビリ専門デイサービス）/リバーサイドまるのうち（サ高住）
/まるのうちラクシア（地域密着型特定施設）病児保育施設「わかば」
- 院内保育所 まるのうち保育所
- 研修の特徴 どのような専門医を目指すにしてもプライマリケアの知識・技術の習得は不可欠です。
当院は総合病院ではありませんが少子高齢化社会に対して“総合的”にアプローチしています。
地域包括ケア病棟やサービス付き高齢者住宅も提供しています。
プライマリ領域で求められる必須な内科、外科、救急総合診療、整形外科診療、産科、婦人科、泌尿器科、麻酔科、小児科、精神科、在宅診療などの研修を臨床現場での実践を通じ病院全体で支援します。
在宅診療部門でも患者IDの統一化により院内電子カルテで状況を把握できます。
研修医個々の希望に添った弾力的なカリキュラムを提供します。
大病院にはないアットホームな病院で、指導医と研修医の良好な関係ときめ細かい運用を行い初期研修完了までを支援します。
- 所在地 〒390-8601 長野県松本市渚1丁目7番45号

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 (24週)						救急 (8週)		必修 (外科・産婦人科・精神科各4週) (16週)			

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	地域医療 (8週)		必修または選択 (外科・整形外科・内科・救急科・産婦人科・麻酔科・小児科・精神科) (44週)									

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目本院にて24週の研修を必修とする。呼吸器・循環器・消化器・肝臓・リウマチ膠原病・緩和ケア、総合診療科について研修可能。24週を連続して研修をする必要はない。 2年目に本院に配属になった場合、呼吸器・循環器・消化器・肝臓・リウマチ膠原病・緩和ケア、総合診療科について、希望により必修・選択研修可能。
----	--

外科	外科、整形外科（上肢・下肢・脊椎・スポーツ）、泌尿器科 1年目または2年目に4週以上の必修または選択研修が可能。
小児科	2年目に本院において出産した新生児が主となる4週以上の選択研修が可能。 必修の研修は松本市立病院にて行う。
産婦人科	1年目は本院にて4週以上の必修研修、2年目は本院において産科・婦人科の4週以上の必修または選択研修が可能。
精神科	1年目は本院にて4週以上の必修研修、2年目は本院において、物忘れ外来・認知症評価・術後せん妄・不穏への対応について研修可能。 精神疾患については松南病院もしくは信州大学医学部附属病院にて研修を行う。
救急科	初期、二次救急、common disease への対応。 1年目は6週以上の研修と月2回の当直を行う。 2年目は6週以上の研修と、月2回の当直を行う。
地域医療研修	2年目に8週以上の研修を必修とする。 在宅診療部医師の指導下で、在宅訪問診察、急変時の往診、看取りなどを行う。 在宅研修先 1) サ高住（リバーサイド） 2) 地域密着型（ラクシア） 通常は救急総合診療科において、外来診療を实践、緊急入院した患者の主治医となり、入院対応も行う。
一般外来研修	総合診療科にて、2年目に4週間のブロック研修可能。 （入院した症例の主治医となることもある）
麻酔科	麻酔科研修の受け入れ可。 （信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します）
選択科	内科・リウマチ膠原病内科・緩和ケア内科・外科・泌尿器科・産婦人科・整形外科 （NST・ICT・認知症・緩和等医療チームへの参加）

4. 処遇

身分	常勤職員
勤務時間	原則 月～金 8:30～17:30（休憩時間：1時間） 週40時勤務 有休休暇有（1年次：10日、2年次：11日）、週休2日、祝日、年末年始(12/30～1/3)、リフレッシュ休暇有
給与	・支給額：1年目 約620万円 2年目 約720万円（時間外手当・賞与含む） ・手取額：1年目 約510万円 2年目 約620万円（支給額より税・保険料の控除後 / 年） ・宿日直手当・通勤手当・住宅手当・扶養手当等の手当は別途支給 ・採用時赴任手当有 ・学会参加費補助有
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
健康管理	健康診断：年1回（特定・特殊業務従事者 6ヶ月毎1回） その他（クオんティフェロン検査、インフルエンザ予防接種、B型肝炎予防接種）
医師賠償責任保険	病院が加入：している（院外研修中は補償範囲外） 個人加入：必須
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：有（但し当院の規程に基づく）
宿舎	あり（2階建て1軒家）住宅手当：上限8万円補助あり